

新晃工業

LANケーブルの接続が

（BACnet通信対応機）

ヒートポンプ空調機をリリース

新晃工業（東京本社・東京都中央区、社長・末永聡氏）はこのほど、ヒートポンプ空調機シリーズに、ビル自動化制御システムにおいて広く使用されている業界標準の通信プロトコルであるBACnet通信機

能（オプション）を搭載した製品をリリースした。BACnet通信のメリットは、異なるメーカーの装置やシステムを統合し、中央制御システムから機器の状態の監視や、設定を変更することができる。例え

ば、空調、照明、防災・セキュリティなどと連携すれば、温度、湿度、照度、エネルギーギヤ使用量などのデータを収集し、ビルの運営効率・快適性を向上させることができる。また、エネルギーの効率化やトラブルの

早期発見など、より持続可能なビル運営にも役立つ。

「ヒートポンプ空調機シリーズBACnet通信対応機の特徴」

▽BACnetゲートウェイが不要
BACnetゲートウェイなどの通信プロトコルの変換・中継機器は不要。ヒートポンプ空調機内のBACnet/IPモジュールに直接、LANケーブルを接続することができる。

▽中央監視とタッチパネルの両方から空調機管理が可能
タッチパネル（オプション）を室内、機械室、空調機本体などに設置することで、任意の場所から空調機の管理を行うことができる。

▽通信ポイントを自由に選択可能
空調機内外のセンサー計測値や部材の移動状態など、空調用コントローラーで検知可能な情報をBACnet通信にのせることができる。

▽中央監視とタッチパネルの両方から空調機管理が可能
タッチパネル（オプション）を室内、機械室、空調機本体などに設置することで、任意の場所から空調機の管理を行うことができる。